

# 第1回 咲菜お台所絵手紙コンテスト 結果発表

第一回咲菜お台所絵手紙コンテストに二百四十四枚もの素敵な作品が寄せられ、厳選な審査の結果、心温まる十八枚の作品を選ばせていただきました。たくさんのご応募ありがとうございました！

## 優秀賞



## 最優秀賞

「可愛すぎと思いませんか？」

A様 (笹塚店・女性・84歳)

【総評】  
はい！！その新鮮で小さな赤カブを見て、まあ、食べられないわ。という貴女の想いが可愛くて審査員はみんな暖かくなりました。これからも食べ物の命を大切に、いただきます。ごちそうさま。を思いながら、ひとつひとつ丁寧に作ります。最優秀賞！！おめでとうございます。<審査員代表>



「我が家の定番料理」

H様 (女性・72歳)

【総評】  
ホントですね。いつもが一番美味しく嬉しい。家庭を持った子供達が実家に帰って来て一番先に言うのがお母さんのいつもの手料理です。あーこの味、うんうんと家族の団圓が浮かんできます。親から子へそして孫へと繋がる味を咲菜も大切にしています。ありがとうございます。<審査員代表>

「みょうが」

M様 (エキマルシェ店・女性・76歳)

【総評】  
ミョウガ美味しいですね。決して主役じゃないけれどお味噌汁に、お豆腐に、天ぷらもいいですねえ。無くてはならない個性派！！気になる粋なヤツ、ミョウガ。味ある粋な店と言ってもらえるように励みます。ありがとうございます。<審査員代表>



## 佳作



「パワー全開」  
三間 美由起様  
(自営業・女性・49歳)

【総評】  
ご応募いただいた作品のどれも素敵でしたが、特に力強さが伝わって来たのがこちらでした。色遣いの斬新さも際立ちます。<松田>



「鬼にも福」  
淵元 幸子様  
(主婦・女性)

【総評】  
鮮やかでダイナミックに描かれた鬼と対照的に「鬼にも福」という鬼にも優しさを感じさせた一言が素敵です。<松岡>



「くらしの中から」  
K様  
(桃谷店・女性・66歳)

【総評】  
ギュッと寄せ集まったブドウの房がまるで家族や友達のように描かれ、温かみを感じる作品です。<鈴木>



「命のつぶやき」  
斉藤 孝子様  
(石神井・女性・52歳)

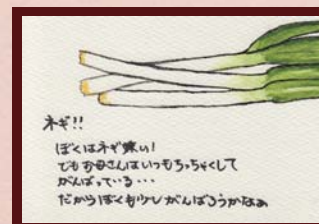
【総評】  
一見台所で見かける「キャー芽が出ちゃった！」という日常の風景かと思いきや、タマネギの気持ちになった生命力を感じさせる言葉に一本取られました。<岡山>



「子供の日 ワンパク坊主」  
生田 静枝様  
(女性・82歳)

【総評】  
子供の日に元気よく遊ぶ男の子の姿が浮かぶように微笑ましい作品です。<渡辺>

## 特別賞



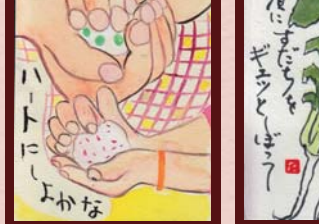
「旬の野菜」  
M様  
(北砂店・女性・67歳)



「旬いちばん」  
T様  
(加古川店・女性・71歳)



「旬の野菜」  
ちよ子様  
(八尾店・女性・72歳)



「おいちゃんとおにぎり」  
オレンジ様  
(西宮店・女性・45歳)



「遠き故郷」  
M様  
(主婦・女性・71歳)



「総菜大好き」  
チーちゃん様  
(くずは・女性・76歳)



「ひひいたまん」  
Y様  
(女性・50代)



「ママの味♡」  
加藤まゆり様  
(笹塚店・女性・37歳)



「お3時」  
高澤 律子様  
(女性・81歳)



「夫、台所デビュー！」  
山本 美智子様  
(八尾店・女性・70歳)